

● 部落問題学習

- ② 「教科書の無償」について
- ③ 本当のなかまたち
- ④ 愛するあなたたちへ
- ⑤ 「狭山事件は殺人事件ではありません。部落差別事件です。」【新】
- ⑥ とうちゃん部落の夜明けばい
— 息子とともに闘いながら —
- ⑦ 水平社宣言を引き継いで
（『水平社宣言と西光万吉』復刻：大幅改）
- ⑧ 『開拓魂』～ほのおはけさない～
- ⑨ 明日天気になあれ
- ⑩ 「来民開拓団の学習をして、今はありがとうと心から言えます。」
- ⑪ 『願い』【新】
- ⑫ 『本当の優しさ』【新】
- ⑬ 一つ手前の停留所

● 進路保障

- ⑭ 奨学金なくさないで
- ⑮ 43 項目の質問状
- ⑯ 父と母の思いを胸に ～ある定時制高校生の思い～
- ⑰ わたしの選択（復刻：大幅改）

● 共生の教育

- ⑱ なんさん人間でしょ
- ⑲ 満天星（マン ティエン シン）
- ⑳ お父さんと同じ仕事をする
- ㉑ 母の仕事（資料が増えます）
- ㉒ ももちゃんと僕たちの3年間【新】
- ㉓ 自分の生と性を生きられる世の中を【新】
- ㉔ アンニョンハシムニカ チョン・スンゲンです

● ハンセン病問題学習

- ㉕ 人として輝く生き方を（大幅改）
- ㉖ 希望の鐘【新】

● 水俣病問題学習

- ㉗ 話したいと思うようになりました。
- ㉘ こんにちは、胎児性水俣病のしのぶです。
- ㉙ We can stand

■ 新教材紹介

教材名	あらすじ
ももちゃんとぼくたちの3年間。 【共生の教育】	重度の「障害」を持ちバギーに乗って生活するももかさん。全校児童90人余りの小学校に、9人のなかまと共に入学し過ごした6年間。そして始まった中学校生活。様々な行事や日常生活を通して互いが知り合いつながりを深め、成長していく3年間を描く。
狭山事件は殺人事件ではありません。 部落差別事件です。 【部落問題学習】	狭山事件で犯人にされた石川一雄さんとの出会いを通して、解放学習を深めている解放子ども会の子たち。その子たちが訴えた「狭山事件は殺人事件ではありません。部落差別事件です。」の言葉に心を震わせた史香は、解放子ども会学習会に参加していく。石川さんと出会い、自分の思いをさらに強くした史香が、解放子ども会でがんばる姿を描く。
願い。 【部落問題学習】	結婚差別を乗り越えてきた祖父母の力強く温かい生き方をもとにした『解放子ども会学習会』での劇を通して、自分自身も家族や友だちを大切に、自分のムラに誇りをもって生きていきたいと思うようになった俊也の姿を描く。
本当の優しさ。 【部落問題学習】	小学校の正門前に書かれていた差別落書きをきっかけに、解放子ども会と生徒会が一緒になって、差別をなくす訴えを続ける。おりしも、学習会に通うひかりと杏里のクラスでは、萌に対するいじめが起こった。二人は揺れながらも立ち上がり、クラスのいじめを克服していく。二人の原動力となったのは、・・・。
自分の生と性を生きられる世の中を。 【共生の教育】	「自分に直接言われなくても、日常の端々に存在するからかいの言葉にびくびくする日々を過ごしました。」『LGBTの〇〇さん』ではなく、「〇〇」というその人そのものを見てほしい。性の多様性は、私も含む一人一人なのだと思います。」大人になったJさんが、当時の思いを語りだした・・・。